

# 地域の人や話題に接近

## 4月からの新企画

◆歩く てくてく  
すたすた とことこ  
本紙記者が、一関地方の  
野山やまちを歩き、再発見  
した地域の魅力を写真と共に  
紹介します。



昭和40年代にタイムスリップ  
地主町、大町、一関駅前



◆われら文化部  
高校の部活動。文化芸術分野  
で一つの道を究めようと日々  
励む生徒たち。そんな文化系  
の高校生の頑張りを紹介します。



◆RUN記流  
市民ランナーとして各地  
のマラソン大会に参加  
する本紙記者がみちのく  
路を駆け抜ける醍醐味を  
伝えます。

好評  
連載中



◆炉端語り～  
衣川の方言から  
三代が一緒に暮ら  
す小野寺さん一家。方  
言でのやりとりをほ  
ぼのとつづります。音  
声でも楽しめます。

◆人 PERSON  
「人」欄は随時掲載して  
います。地域で活躍する  
人、新しく赴任された人  
を詳しく紹介します。



◆いわて百景  
主に県南地方の史跡やお薦  
めの観光スポット、公共施設  
などの風景、魅力を写真と  
文、動画で紹介しています。



◆ソムリエ流  
菜食健美  
旬の野菜の美味しい食  
べ方を野菜ソムリエが交  
代でつづります。

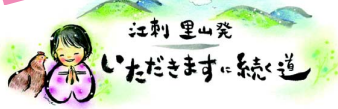
◆ひきこもりに寄り添って  
「ひきこもりたくて、ひきこもったわけじゃ  
ない。つらい日々が続く当事者とその家族。  
そして、問題解決のため相談員が動きます。  
「ひきこもり」と向き合う現場について、事例  
を基に再構成して紹介します。  
(構成、そらをみた会代表・阿部直樹さん)

◆里山スケッチ  
人の暮らしと共にある里山の  
風景。四季折々の姿を紹介しま  
す。隔週土曜日に更新。  
(写真・動画・文、久保川イ  
ハトープ自然再生研究所常務研  
究員・佐藤良平さん)

桜前線が日本列島を駆け足で北  
上し、県内でも例年より早く開花  
の便りが聞かれます。「桜めく時  
季」と題し、県南地方で大切に守  
られ、地域のシンボルとなってい  
る桜を季節限定で紹介しています。



連載開始



神奈川県生まれの筆者が結婚と  
同時に奥州市江刺の里山に入植。  
以来自給自足を旨とし、平飼い養  
鶏を中心とした里山農場を運営し  
ながら、農的暮らしを实践してい  
ます。今月から食と暮らしをつづ  
るエッセーを通し、里山の四季を  
紹介しています。

通年企画



通年企画「ワーク・ライフ・バ  
ランス(仕事と生活の調和)」の  
第2弾が今月下旬から始まりま  
す。今回は働きやすい環境をつく  
っている企業にスポットを当て、  
仕事と家庭、趣味をどう両立し、  
影響を与えているかを紹介します。

# 身近なニュース もっと楽しもう

岩手日報は創刊95周年

投稿  
大募集!!

「岩手日報」では読者参加のペ  
ージを設けています。文芸では愛好団  
体の俳句、短歌、川柳などを紹介し  
ています。読者の声を紹介する投稿  
のコーナーもあります。写真、イラ  
スト、絵手紙、詩など読者の傑作を  
随時募集しています。

見やすい慶弔欄  
慶弔欄のコーナーでは地  
域別に誕生、婚姻、お悔み  
を紹介しています。特にお悔み欄は、亡くなった方の氏名、年  
齢、住所、世帯主のほか、ご遺族の了承のもと葬儀日程を無料で  
掲載しています。

購読料金のご案内  
日刊紙「岩手日報」は  
住まいの地域によって「岩  
手日報・一関版」または「岩手日報(県央地域)」を配達いたし  
ます。定期購読料は月額2400円(税込)です。読者には岩手日生活  
情報紙「いわにちピンぐun」(毎月第2、第4金曜日折り  
込み)、岩日カレンダー(年3回)をお届けします。

## 電子新聞momotto

岩手日日電子新聞momotto(モモト)はパソコンやスマートフォン、タブレット  
で、岩手県南エリアの最新ニュース、国内外の  
話題をいつでも、どこでも、もっと便利に、も  
っと楽しくお読みいただけるサービスです。  
拡大して大きな文字で読めるほか、地元のニ  
ュースは横書きテキスト表示も。記事を検索、  
クリップすることもできます。紙面に掲載され  
ない関連写真や、撮られた動画が見放題。企画  
・連載のまとめページや、電子新聞独自のコン

テンツもライン  
アップしています。  
日刊紙を宅配  
購読している場  
合の併読プランは、月額324円(税込)をプ  
ラスするだけ。電子新聞単独プランは日刊紙と  
同じ2400円です。岩手日日ホームページから申  
込みにいただけます。全国、世界のどこから  
でも身近な岩手日日を楽しめます。



# 岩手日日を もっと便利に、 もっと楽しく。

読みなれた紙面を、そのまま画面で

## 岩手日日電子新聞 momotto

お申し込み 受け付け中

ここに注目! 岩手日日電子新聞 momotto 5つの「もっと」

- もっと便利に**  
インターネット環境があれば、いつでも、どこでも新聞紙面をそのまま画面でご覧いただけます。拡大して大きな文字で読めるほか、地元のニュースは横書きテキスト表示も。記事を検索、クリップすることもできます。
- もっと楽しく**  
紙面に掲載されない関連写真、撮られた動画が見放題。ちょっと気になるヒト、モノ、コトを紹介する「おこやみ」コーナーや、沿岸部の旬な話題をお届けする「がんばっぺしん陸」(東海新報社提供)など、電子新聞独自のコンテンツもラインアップ。
- もっと身近に**  
岩手日日が2種類あることをご存知ですか? 電子新聞なら、岩手県南の一関市を中心エリアとする「岩手日日・一関版」と、花巻市、北上市、奥州市を主エリアとする「岩手日日」の両方を読むことができ、地域とのつながりも深まります。
- もっと素早く**  
号外・速報紙面の発行などをメールでお知らせ。電子新聞独自のサービスとして、「おこやみ」を発表当日に掲載します。電子新聞は午前5時に更新し、6時に「本日のニュースボックス(見出し)」をメール送信します。
- もっと家族で**  
電子新聞を申し込まれた方と、同居家族4人(合計5人)までID登録が可能。追加料金なしで、家族みんなで読むことができます。それぞれの端末でメールを受信でき、全員がすぐ使えるサービスを利用できます。

電子新聞ご利用料金は簡単クレジットカード決済  
岩手日日を宅配購読されている方なら  
岩手日日併読プラン  
新聞購読料+月額 324円  
電子新聞単独プラン  
月額 2,400円

岩手日日電子新聞 momotto に関するお問い合わせはこちらまで  
岩手日日新聞社 デジタルコンテンツ室デジタル編集部  
電話 0191-21-8571 (平日9:00~17:00) いわにち 検索

購読申し込み方法など詳しくは岩手日日ホームページをご覧ください。